

## 「しずおか夢起業・'98新製品メッセ」レポート



県内企業の新製品や新技術の開発促進と販路の開拓を目的に静岡県などが主催する「しずおか夢起業・'98新製品メッセ」が10月15日から3日間、ツインメッセ静岡で開催され、昨年を上回る22,500人が訪れた。

今年の出展企業は200社。その内訳をみると環境・公害防止・エネルギー機器関連分野の企業が45社と最も多く、ついで情報通信・コンピュータ関連分野の30社となっている。いずれも今後市場の拡大が予想される分野だ。また一般来場者の関心は、福祉機器・介護用品分野に高く、車イスを試乗する姿が多く見られた。

さらに、今回出展された新製品をみると、県工業技術センターとの共同研究や中小企業創造的事業認定制度による補助金制度を活用したものも多く、県の支援制度が浸透しつつあることがわかった。

県商工労働部技術開発課によると、出展目的のポイントが高いのは自社PR。ついで新規取引先の開拓。異業種交流による新規情報の入手も大きな魅力となっているという。また実績としては、取引先成立が120件、試作依頼が216件、見積もり依頼が373件、企業訪問の約束が1289件という結果が出た。昨年に比べ取引成立件数は減少しているものの、試作依頼件数は増えており、同課では「厳しい景況を反映して、時間をかけて検討する企業が増えたのではないかと分析している。紙面の都合上、限りがあるが数社の新製品を紹介したい。

### 「福祉用、注視点検出ユニット」

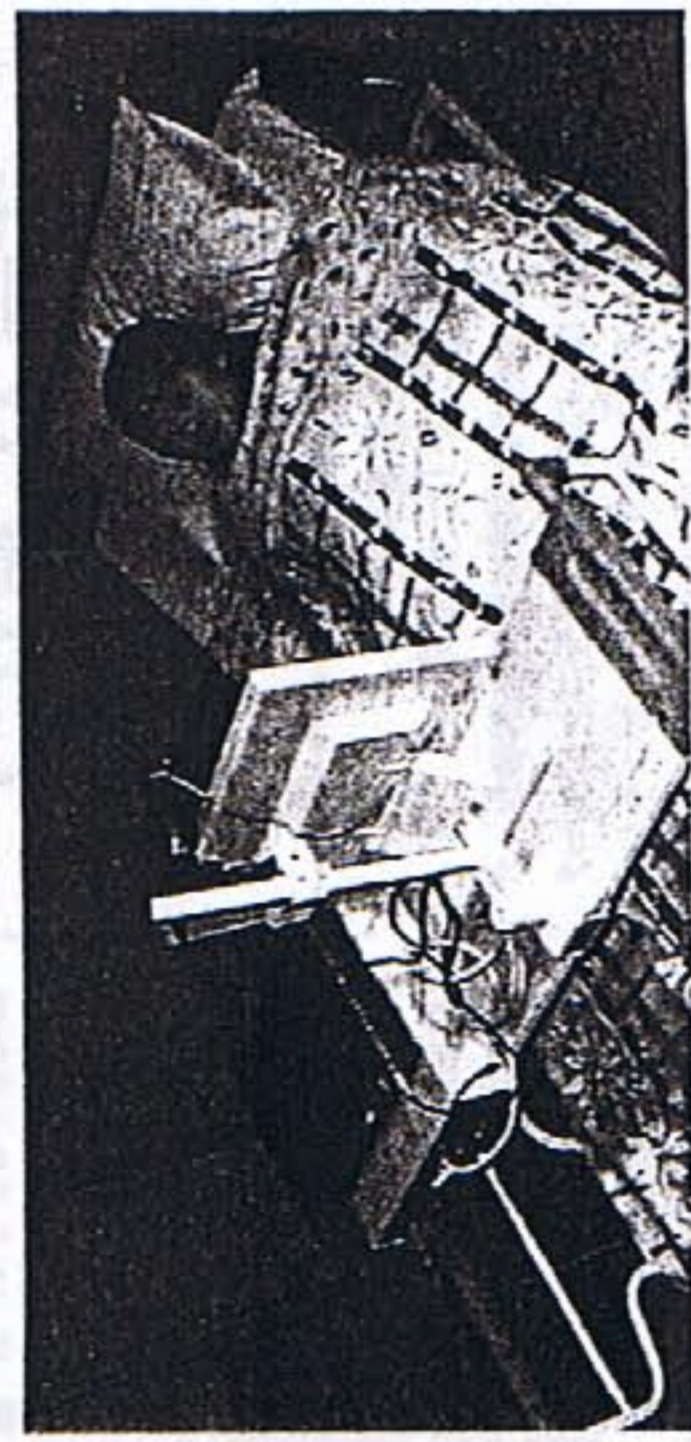
#### (株)テクノワークス

浜松市助産町529  
TEL 053-476-1553

注視点検出ユニットは、視検者がパソコンディスプレイ上を注視点検出するその位置の座標値を測定。また、CCDカメラで視検者の眼球の動きを捉え、瞳孔反射像や角膜反射像の中心位置を処理解析し、視検者の注視点を検出する測定装置。

この装置を使うと、重度身体障害者や高齢者が介護者の補助なしに自分の意志をコンピュータの音声を使って伝達したり、テレビや電灯のスイッチのオンオフや介護ベッドを操作することもできる。使い方は、寝たきりの人でもパソコンの画面に表示される会話文や記号の中から自分の行いたい項目を選んで、瞬きを行うだけでよい。システムが使用者の注視しているディスプレイ上の位置を検出してコンピュータに知らせ、コンピュータが使用者に代わって動作を行う。

また、コンピュータと接続すれば、マウスやキーボードと同様に入力装置としても利用できる。応用分野は広く、自動車の運転者の眼球動作を捉え、その方向にライトを動かす装置にも利用できるという。



# 障に物言わせる画期的技術を確立 ～最初は必要としてくださる方へ～

代表取締役 橋本 浩二 / ゲスト 石橋 正次

## 株式会社 テクノワークス

本社 静岡県浜松市助産町529番地  
TEL 053-476-1553 FAX 053-476-1576



【Koji Mukumoto】  
静岡県浜松市出身。東京の理科大学を卒業後、NEC系列の電子計測器メーカーに入社。そちらにて約10年間、コンピュータの設計に携わる。平成5年、技術者として会社の制約のないところで、新技術を追求したい、と退職、「テクノワークス」を設立する。

橋本 アメリカでは、こういった装置が空軍飛行機に装備されていて、パイロットの視線に応じて、ロックがかかったり解除されたり...といったふうにご利用されています。また、健康者の方向けですと、コタツに入ったり、テレビをつけたり消したりなどといった利用法も考えられますよ。ですが、当社としては最初は福祉面での利用に積極的に取り組んでいきたいと考えています。重度身体障害者の方や寝たきりの方は、口が思うようにきけず、背中がかゆくてもかきません。そういった方にご、使って頂ければと思います。

コンピュータのディスプレイに、ペッドを起す、テレビをつける...などといったメニューを表記しておけば、そこを見つめれば自動的に音声が発せられたり、ペッドを動かしたりということができるわけです。

石橋 眼球がコンピュータのマウスの役割をし、瞬きがクリックの代わりとなるというわけです。人を助け、人を楽しませる、本当に素晴らしい技術ですね。

### ◆実力で未来を手繰り寄せる

石橋 こちらの技術が開発されるまでの経緯をお聞かせ頂ければと思います。橋本 当社のスタッフは、私同様、先進



の技術や他分野に積極的に挑戦したい、との思いを抱き、サラリーマンの枠にとまりきらない連中ばかりでして(笑)。

石橋 では、独立後の5年間は、皆さんと共に研究を堪能されていたのでは？

橋本 いえいえ。それほどお持ちではありませんので(笑)、大手企業よりの仕事を受注し、経費を稼ぎつつ研究を進めてきました。また、サラリーマンしながら、無償で研究に取り組みしてきたスタンスも何名かおり、この4月の商品化により売上アップが出た際には、社員として彼らを迎え入れるつもりです。

石橋 今後はどういった展開を？  
橋本 業績の伸びにともない規模拡大を固めたいというよりも、機動力、柔軟性を最優先させるため、当社はあくまで小規模であり続けたいと考えています。グループ企業の小さなトップといった位置が理想ですね。

石橋 次の展開、楽しみにしています。(1998年2月取材)

### ◆福祉での利用にこだわりたい

石橋 具体的にはどのような利用法が考えられるのでしょうか？